

(様式第1号) (第9条関係)

事業基本計画書

2024年 10月 16日

長野県知事 様

住 所 埼玉県春日部市赤沼1355

氏 名 ＳＳエナジー株式会社

代表取締役 清水 敬一郎

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第9条第1項（第21条第3項、第27条及び附則第6項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

太陽光発電施設の設置の場所	長野県上田市塩川字入沢5263-85、5263-88	
事業区域の位置及び面積	別添「位置図及び事業区域図」参照 1195.0 m ²	
太陽光発電施設の合計出力	49.5 kW (太陽電池の合計出力 69.0 kW)	
太陽光発電事業の内容及び実施予定期間	発電電力の用途 <input checked="" type="checkbox"/> 売電 <input type="checkbox"/> 自家消費 設備ID (AH48208C20)	
	設置工事着手予定日	2025年1月14日
	設置工事完了予定日	2025年3月28日
	運転開始予定日	2025年3月31日
	施設撤去予定日	2039年11月30日
太陽光発電施設の設置に関する計画	別紙（太陽光発電施設設置計画書）参照	
太陽光発電施設の構造に関する事項	地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照の上、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。	
景観の保全のための措置の検討に関する事項	別添「景観の保全のための措置の検討状況書」参照	
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※（環境配慮区域に太陽光発電施設に設置する場合に限る。）	該当なし	
維持管理計画に関する事項	別添「維持管理計画」参照	
関係市町村長及び関係住民の範囲並びにその根拠	範囲 経産省の説明会及び事前周知措置実施ガイドライン」の施工規則第4条の3第1項第1号にある実施場所から半径100mに居住する住民	
	根拠 再エネ特措法 説明会及び事前周知措置実施ガイドライン	

事業基本計画説明会の開催の日時及び場所	日時	日程：令和6年11月1日（金）開催予定 開催時間：午後1：00～
	場所	説明会希望者は2024年10月30日（水）までにご連絡ください。連絡先：豊田 090-7413-3957
意見の提出先	S S エナジー株式会社 埼玉県春日部市赤沼1355 担当：豊田 携帯：090-7413-3957 メール：tmyu@outlook.jp	
土地の権原の取得予定	取得済	
地域社会に資する事項	自治会費等、発生する場合は遅延なく納付いたします	
備考	連絡先 豊田 (電話番号) 090-7413-3957 (FAX番号) なし (電子メールアドレス) tmyu@outlook.jp	

注1 該当する□内にレ印を記入すること

- 2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
- 3 「事業区域の位置及び面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
- 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
- 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
- 6 「備考」欄には、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

景観の保全のための措置の検討状況書

項目	検討事項	配慮する内容	
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	土地の造成はならしとし、稜線や斜面、高台等への設置はしない。近隣の住宅から見通せる場所ではないと認識しています。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	公共的な眺望点から見えない場所での設置なので該当せず。
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	私有地のため、主要な道路や住宅の敷地に隣接していない。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	敷地内に十分な間隔を空けてアレイ間に無理のない距離を保つ。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	施設の高さは2M以下で設置予定です。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	主要な道路や公共的な眺望点から設置予定地は見えない。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	すべてのモジュールを15°に設置し南または南東に設置する。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	周囲の山並みと整合させる
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	モジュールの裏面が周辺の道路等から見えないように設置する。

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	低反射のもので、素材の結晶が目立たないものを選択した。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	パネル部分は黒を選択した
	フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。 (2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	低反射のアルミ材を使用 目立たない色にしている
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	黒または茶色のフェンスを使用
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないように、低減に努める。	必要以上の電線は取り付けません。
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。	景観に配慮し設置する
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	植栽間隔を空け苗木を植栽する。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	マツ、スギの苗木を選定予定
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	私有地の為住宅や主要道路は存在しない
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	定期点検は年に1回、必要に応じた維持管理をいたします。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	長野県の条例に従い設置

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

維持管理計画

作成日

2024 年 10 月 16 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県上田市塩川字入沢 5263-20	
事業者名 (法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先)	344-0015 埼玉県春日部市赤沼 1355 S S エナジー株式会社 代表取締役 清水 敬一郎 048-736-2122	
保守点検責任者	氏名及び住所	豊田高史 〒164-0001 東京都中野区中野五丁目 67 番 7 号 プラザ中野 801
	電話番号	090-7413-3957
合計出力	49.5 kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日 (事業終了予定日)	2039 年 11 月 30 日	
損害保険の加入状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (保険内容 盗難 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	モジュール、パワコン、架台、フェンス、その他すべての部材を撤去処分致します。	
維持管理計画及び状況の公表方法	現地に看板を設置	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

強風対策として、架台のボルトの緩みがないか、パネルが架台にしっかり取り付けられているかを保守点検時に確認いたします。

また、豪雨に備えて雨水の排水経路等に詰まりがないか、排水が弊社所有地以外に排水されていないかを保守点検時に確認をいたします。

上記点検時に不具合があった場合、適宜修繕対応をいたします。

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

発生確認後、中部電力に連絡をして送電を停止、各関係機関 (長野県、上田市、経済産業省) に一度連絡をして、現地確認を迅速に行い状況により適宜対応いたします。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年1回	
			端子箱に破損、変形がないか		年1回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年1回	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年1回	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年1回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年1回	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年1回	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年1回	
			接続部に緩み、破損がない。		年1回	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年1回	
架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。			年1回			
積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。			年1回			
ボルト、ナットの緩みがない。			年1回			
固定強度に不足の懸念がない。			年1回			
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。	年1回		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年1回		
			雨水、じんあい等の侵入がない。	年1回		
☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。	年1回			
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。	年1回		
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。	年1回		
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。	年1回		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年1回		

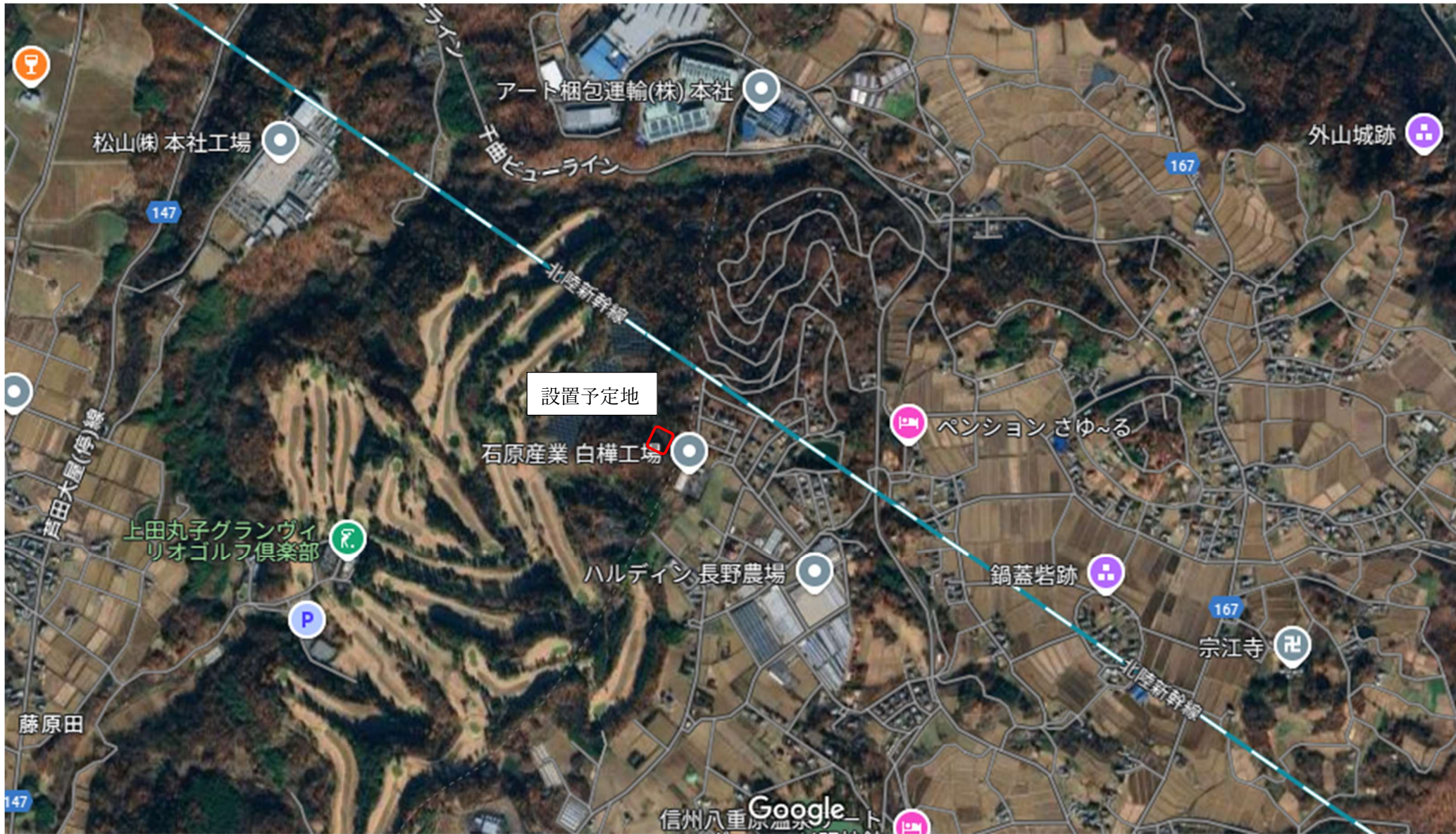
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年1回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		年1回	

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視		
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	<input type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
つなぎ目にずれがない。						
排水設備	<input checked="" type="checkbox"/>	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		年1回	
			亀裂、ずれがない。		年1回	
			破損がない。		年1回	
			排水設備外への漏水がない。		年1回	
調整池	<input type="checkbox"/>	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			

			草木の繁茂がない。		
	<input type="checkbox"/>	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。		
	<input type="checkbox"/>	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。		
	<input type="checkbox"/>	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。		
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			油等の浮遊がない。		
	<input type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		
			油等の浮遊がない。		
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		
防護柵、塀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス(防護柵)	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	年1回	
進入路・管理道	<input checked="" type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年1回	
			雨水等による洗掘がない。	年1回	
			草木の繁茂がない。	年1回	
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		
			段差、傾斜がない。		
			空洞の発生（土砂の流出）がない。		
			隆起の発生がない。		
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年1回	
			雨水等による洗掘がない。	年1回	
			草木の繁茂がない。	年1回	

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

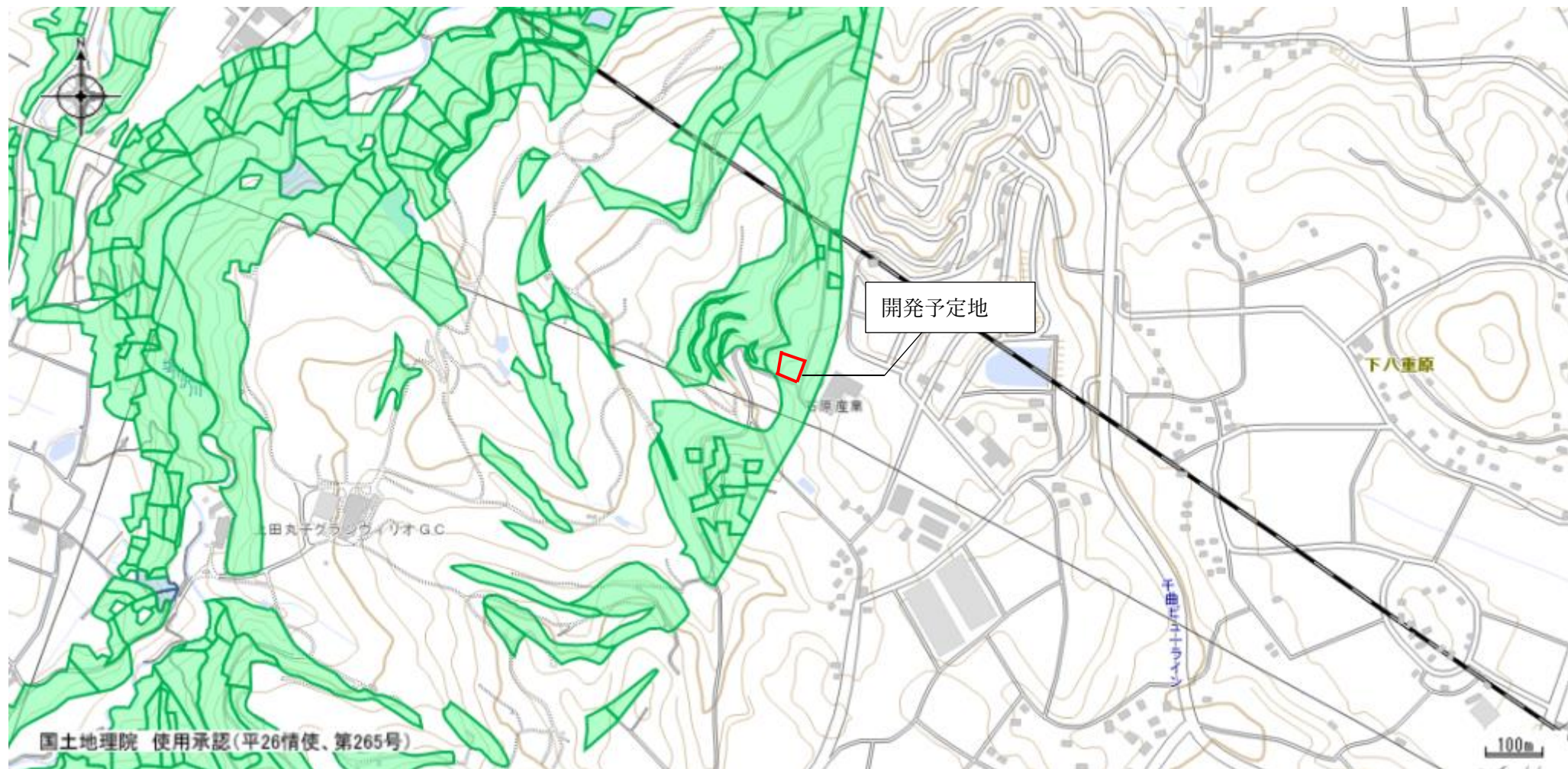


【位置図】

事業区域：長野県上田市塩川字入沢 5263-85, 5263-88

緯度・経度：36.33380449651757, 138.31809185306577

事業者名義：S S エナジー株式会社



【事業区域図】長野県上田市塩川字入沢 5263-63, 64, 85, 88



【工程表】

年月	2024年10月					2024年11月					2024年12月					2025年1月					2025年2月					2025年3月				
第〇週	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	2	3	4	5	2	3	4	5	2	3	4	5	2	3	4	5				
県条例申請																														
事前申請		■	■	■	■	■	■	■	■	■																				
住民説明会						■																								
設置許可申請						■	■	■	■	■	■	■	■	■																
着手届															■															
工事完了届																														■
資材調達	■	■	■	■	■	■																								
土木工事															■	■														
排水施設設置工事																■	■	■												
架台設置工事																			■	■	■									
モジュール設置工事																					■	■	■	■						
パワコン及び電気工事																							■	■	■					
フェンス工事																														■

《補足説明》

- ・ 工事時間：AM8:00～PM7:00
- ・ 搬入経路：公道を通行止めにすることはありません。※別紙「案内図」参照
- ・ 工事中は相応の音が出ますが、街中の建設工事程の音は出ません。
住宅が隣接していても気にならない程度の音です。
- ・ 土木工事：大規模な切土盛土等はありません。敷地内の除草と地盤を固める程度です。
- ・ 工事中の問合せ先：株式会社 T M コーポレーション 担当：豊田090-7413-3957

【案内図】



【完成予定図】

